

# 広報

# よなご

平成16年  
(2004)

1

月号

No. 880 © 米子市ホームページ [ URL ] <http://www.yonago-city.jp/>

## おもな内容

- 新年のごあいさつ ..... 2 ~ 3
- 平成15年の米子市主要ニュース ... 4 ~ 5
- ボランティアセンターってどんなところ? ... 6 ~ 7
- みんなで幸せな社会づくり ..... 8
- 健康掲示板 ..... 14 ~ 15



## サルは好きですか？

人間に似すぎているせいか、「あまり...」というかたもいらっしゃるようで。「猿まね」「猿知恵」「猿芝居」などと、どうも好意的でない言葉も多いようです。

たしかに動物園などでサルを眺めていると、ボスの権力争いなど人間社会のどこかで見たような気もしてきますが、それもさることながら、最近忘れられがちな家族のつながりなど、サルに見習わなければならないこともありそうな気がします。

なにかと暗い話題の多い世の中、申年の今年はずべての難が「さる」年であればいいですね。

(写真：湊山公園のサルたち)

人口と  
世帯数

15.12.1住民基本台帳

合計141,233人 男67,495人 女73,738人 世帯数 56,074世帯  
(前月比+142人) (+89人) (+53人) (+55世帯)

## 新春を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

市長に就任し、無我夢中の時が流れ、早くも初めての新年を迎えることになりました。この間、市政のさまざまな分野にわたりまして、多くの市民の皆さんから貴重なご提案、また格別のご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。

活気があって働く場のある米子。この豊かな自然を享受しながら市民の皆さん一人ひとりが生活に充実感を持っていただける米子。米子に住んでいることに誇りを持つ米子。そんな「生活充実都市・米子」の実現を目指し、より一層努力して参りたいと新春を迎え決意を新たにしているところです。

市長就任後、本市では、「すこやか弁当事業」で栄養バランス・安全性が十分確保された弁当の提供に取り組みました。今月から市内すべての中学校が対象となります。

また、皆生温泉活性化対策検討委員会を立ち上げ、その提言に基づき、皆生温泉の活性化に取り組んでいます。9月には、庁内の省エネルギー・資源リサイクルなどの環境問題に対策として、環境マネジメントシステムISO14001の認証取得に向けてキックオフを宣言しました。

さらに、これからの行政運営に求められる市民のみなさんへの説明責任の質的向上・職員の意識改革などを図るための事務事業評価につきましても本格的に導入するなど、着実に施策を実行しているところです。

今年も、引き続き経済の活性化、少子高齢化対策、市政の改革、広域合併の推進について重点的に取り組み、平成17年を目標とした淀江町との合併が成功するように全力を尽くします。また、財政の健全化に向け全ての事務事業を見直し、行政内部経費の削減など徹底したコストの削減をめざします。

この財政の健全化を図る中で、「生活充実都市・米子」の実現に向け、市職員一丸となって取り組み、市民の皆さんと協働して諸課題を一つ一つ解決して行く所存です。

市民の皆さんには、今後ますますのご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげますとともに、新しい年が健康で幸せな年になりますよう心からお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

米 子 市 長

## 新年を迎えて

明けましておめでとうございます。

平成16年の新春を迎え、市民の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、平素より議会活動並びに市政運営に対しまして暖かいご支援、ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

本年も、米子市のさらなる発展のために、旧年に倍するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げる次第でございます。

昨年を振り返ってみますと、国内においては、一向に好転しない経済状況や凶悪事件、特に、青少年が関わる事件の多発など、また国際関係においても、なかなか進展しない拉致被害者の救出や卑劣なテロ行為により日本人にも犠牲者が出たイラク問題など、国内外ともに非常に厳しく不安定な一年でありました。

このような中、地方自治体を取り巻く状況も、年々厳しくなる財政事情と急速に進む少子・高齢化などを背景に、市町村合併、行財政改革を初めとする重要な課題が山積しており、誠に厳しい状況であります。このような時こそ、市政に携わる者が一丸となって英知を結集し、効率的な行財政運営によって市民生活向上のための施策を充実させていく必要があると認識いたしております。

市議会といたしましても、市民の皆様の声に耳を傾け、社会の変化に伴い複雑化、多様化する行政需要を的確に把握し、その声を市政に反映させていくとともに、より開かれた市議会を目指して、さらなる努力と研鑽を重ね、皆様の負託にこたえるべく決意を新たにいたしておりますので、本年も議会活動に対しまして、暖かいご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

年頭にあたり、米子市のさらなる発展と市民の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

米子市議会議長

# 政主要ニュース

年でしたでしょうか。  
事を選んでみました。(順不同)

## 米子市・淀江町合併協議会事務所が 開設されました(4月)

新しい地域づくりの第一歩となる米子市・淀江町合併協議会が4月1日に設置されました。協議会では、米子市の一定の都市集積と交通の要衝性、そして淀江町の文化、歴史的資産など、相方の持つ地域特性や資源を最大限いかしたまちづくりを目指し、平成17年の合併を目標として協議に入りました。



## 男女共同参画センター・観光協会・ 市民交流広場オープン(4月)

女性を中心とした市民団体の活動拠点「米子市男女共同参画センター」と観光事業の推進を目的とした「米子市観光協会」が米子駅前サティ4階に4月1日から移転オープンしました。また、情報発信を行う拠点としての「米子市民交流広場」も新しく併設されました。

## 早期幼児教育特区で対象幼児の 受け入れ開始(10月)

8月29日付けで米子市は「早期幼児教育特区」の認定を受けました。

「早期幼児教育特区」とは、現在の学校教育法では満3歳に達した幼児しか幼稚園に入園することができませんが、満3歳に達する年度の当初からの入園を可能にする特別な区域の事です。この認定によって、10月1日から米子市内の私立幼稚園11園全てにおいて対象幼児の受け入れをおこなうことになりました。

## 米子空港・東京便増便(7月)

官民一体の努力が実り、7月18日から全日空の米子-羽田便が1日4便から5便となりました。このことにより日帰りの旅行者は東京での滞在時間を3時間延ばすことができ、利便性がさらに向上しました。



## 米子がいな祭30周年(8月)

第30回を迎えた米子がいな祭が8月2日と3日に盛大に開催されました。

今年は、30周年を記念した「やんちゃYOSAKOI」で、がいな音頭・やんちゃばやし・よさこい鳴子踊りなどを約1600人が披露、姉妹都市・東草市の婦人民族舞踊団「ドウドウリベ」がサムルノリを繰り広げるなど、多彩なイベントが開かれました。



## 車尾目久美町線全線開通(12月)

道笑町の国道181号交差点から目久美町の国道180号美吉橋交差点までの約700メートルが12月26日に開通しました。この開通により、国道9号線から国道180号線が結ばれ、市内中心部の渋滞緩和などによって市の発展に寄与するものと期待されます。

# 2003年の市

平成15年は皆さんにとってどんなこの年を振り返り、市政の主な出来

## 山陰鉄道高速ネットワーク完成(10月)

JR山陰本線・境線・因美線の高速化事業が完成し、10月1日から営業運転が始まりました。この高速化に伴い、快適な新型車両が投入され米子～鳥取間の所要時間が最速で56分となるほか、特急・快速列車が増発され概ね1時間に1本の運行となるなど、利便性が格段に向上しました。



## 野坂市長初登庁(4月)

4月27日に行われた市長選挙で初当選を果たした野坂康夫市長が、贈られた花束を高々と掲げ、出迎えた市職員の盛大な拍手を浴びにこやかな顔で4月30日に初登庁しました。



## 米子市環境基本条例が施行されました(1月)

今、私たちは深刻な環境問題に直面しています。現在の環境を保全するとともに、よりよい環境を創造し、将来の世代に継承するために、環境に関する米子市の基本方針を明らかにし、具体的な施策の方向を示す役割を担う米子市環境基本条例を1月1日から施行しました。

## 米子市快適な生活環境の確保に関する条例が施行されました(8月)

落書きおよび自動車の放置の防止と措置について定めた「米子市快適な生活環境の確保に関する条例」が8月に施行されました。この条例は、市内全域において落書き、自動車の放置を禁止するとともに、市の施設において落書きをしたとき、または、市長による放置自動車の撤去命令に違反したときは罰則を適用することを定めています。

## ISO14001認証をめざしキックオフ宣言(9月)

米子市では庁内の省エネルギー、資源リサイクル、ノーマイカーデーなどを推進する「グリーンオフィス計画」を2001年から実行し、環境問題に取り組んでいます。この取り組みに対し、内部の評価だけでなく、第三者の評価が必要と考え、環境マネジメントシステムISO14001の認証取得に向け、「キックオフ」を宣言しました。



# 米子市福祉ボランティアセンターってどんなところ？



米子市福祉ボランティアセンターは、米子市社会福祉協議会が米子市より委託を受け運営をしています。ボランティア活動をやってみたい人やボランティアを必要としている人の相談に応じたり、情報を提供したり、ボランティアグループの育成・支援を行っています。また、ボランティア活動を支援する拠点として、市民のみなさんのボランティア活動をあらゆる面からサポートします。

ボランティアセンターでは、こんなことをしています。

### 【相談受付】

ボランティア活動を始めた人、ボランティアを必要とする人や施設からの相談、活動にあたっての悩みなど、様々な相談を受け付けます。

### 【ボランティア登録・紹介】

ボランティアを必要とする人や施設へのボランティアの紹介や活動先の紹介、また、ボランティア活動に関する情報提供などがスムーズにできるように、ボランティア活動をしたい人やグループの登録を行っています。

### 【養成・研修】

ボランティアについて学んでみたいという人のために、



ボランティア活動に関する様々な講座や研修会を開催しています。

### 【ボランティア活動への支援】

ボランティア活動に必要な機材、ボランティアセンターの研修室の貸出、市ボランティア協議会への活動資金の助成、ボランティア活動保険の加入費助成など、様々な支援を行っています。

### 【情報提供】

ボランティア情報紙の発行、ボランティアに関する資料の作製など、ボランティア活動を行うにあたって必要な情報の提供を行っています。(情報の収集も行っています。)また、センター窓口で日常的な情報提供を行います。

### 【調査・研究】

ボランティア活動に関するニーズ把握・課題など様々な調査・研究を行い、地域におけるボランティア活動の支援に役立てています。

### 【ボランティア活動保険の窓口】

ボランティア活動中の万一の事故に備えて、1年間1人3000円、5000円、7000円のいずれかのプランで加入できます。また、短期間でのボランティア活動が対象となる行事用保険も扱います。ボランティア活動保険とはボランティア活動中の様々な

な事故によるボランティア活動者の傷害や賠償責任などについて補償する保険です。

加入申込者(加入できる方)  
ボランティア個人またはボランティアグループ、特定非営利活動法人(NPO法人)

米子市社会福祉協議会、米子市福祉ボランティアセンターに登録、または委嘱されていることが必要です。

NPO法人は法人格を有していなければなりません。

被保険者(補償の対象となる方)

ボランティア個人  
ボランティア監督義務者

注1  
特定非営利活動法人(NPO)(賠償事故のみ)

注1 ボランティアが子供などの未成年者で責任能力がない場合には、親権者などの監督義務者が法律上の損害賠償責任を負う場合があるため、被保険者としています。

米子市福祉ボランティアセンターの開所日時

ボランティアをやってみたい！ボランティアをしてほしい！どうぞお気軽にお越しください。

【開所時間】月曜日～日曜日

午前8:30～午後5:00(水曜日祝祭日、1月1日～同月4日、12月30日及び同月31日は休日)

**米子市福祉ボランティアセンター研修室等の利用について**

「ふれあいの里」の2階にはボランティア室、ボランティア研修室1・2、録音室、録音・録画室などの部屋があります。利用に際しては、ボランティアセンターに登録の上、予約・申請をしてください。(予約は2ヶ月前から受付)

**【利用時間】**

月曜日～日曜日 午前9:00～午後9:00(水曜日、1月1日～同月4日、12月30日及び同月31日は休所日)

**【問い合わせ】**

〒683 0819  
米子市錦町1丁目139 3  
米子市福祉保健総合センター  
「ふれあいの里」2階  
☎23 54555 《直通》23 54999 《代表》  
FAX37 38555 《直通》  
E-mail: vcyonago@chukai.ne.jp

ボランティアセンターを活動拠点としている米子市ボランティア協議会の会長中川容子さんにその歩みを語っていただきました。

**米子市ボランティア協議会 結成15年**

1988年米子市ボランティア協議会は米子市ボランティアグループ連絡会として誕生しました。

当初はいわゆる連絡会に過ぎなかった協議会も、米子市福祉保健総合センター「ふれあいの里」がオープンし、ボランティアセンターが設置されたのを機会に「ふれあいの里」に拠点を移しました。ボランティア室、研修室、録音室なども気軽に利用できるようになり、活動も一気に活発になりました。

オープン記念に第28回中国・四国ブロックボランティア研修集会鳥取県大会を開催することになり、ボランティアグループは一致団結して運営に当たりました。県内外から500名もの参加者があり、みんなの力を発揮する又とない機会となりました。一つ一つのグループの力は小さくても力を出し合えば大きな力になりうる。力をあわ

せ、知恵を出し合えば出来ないことも出来ると実感いたしました。この時の経験は大変貴重でした。その後の活動に大いに役立つたのです。

**鳥取県NPOボランティアフォーラムも大きな大会でした。その準備中にあの鳥取県西部地震が起こったのです。**

翌10月7日早朝には災害ボランティアセンターを「ふれあいの里」に立ち上げました。全国から詰め掛けてくださったボランティアの拠点として「ふれあいの里」は大活躍しました。ボランティアの数は県外からの85名を含めて583名に上り、米子市だけではなく西伯町、会見町、日野町などにも出かけました。

昨年米子市ボランティア協議会は結成15周年を迎え、15周年記念事業として「ふれあいの里」ぼらんていあ祭を昨年10月26日(日)に開催しました。26

ボランティアグループ、その活動をすべてお見せし、ボランティアって楽しいよ。いろんなボランティアを体験してみたいという思いを込め、ボランティアの輪が少しでも広がればと思います。幸い小規模作業所の皆さんのフリーマーケットも大賑わいでした。米子市出身、横浜市在住の常松美和子さんのジャズコン

サートも長谷川広規カルテットのバンドと息の合った演奏で好評でした。

そして片山善博知事講演「地方分権時代の地域づくり 行政と住民の協働」は予定時間をはるかに超える大変有意義なものとなりました。

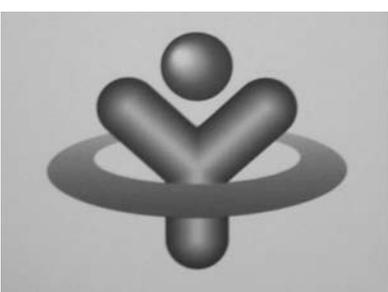


現在米子市ボランティア協議会は研修部と防災部に分かれて活動しています。研修部は主に「行政とボランティアとの交流会」などを開催、行政とのよりよいパートナーシップを目指して研修を重ねています。防災部は災害など万一の場合に備えて、障害者の人達のお役に立てればと企画し、一緒に歩きましょうと米子市福祉の集いでの「1000人ウォーク」を主催しています。情報局はボランティアセンターと共同で、毎月ぼらん

ていあ情報 3500部発行、自分たちで印刷し配布しています。

私自身ボランティアとは何だろうといつも考えながら生活していますが、ボランティアをして失うものは何もありません。それどころか勇気と幸せをたくさんもらいます。ボランティアは人を成長させてくれます。人を謙虚にしてくれません。世界中の人誰もが一つはボランティアをする。ボランティアが気軽に楽しく出来る。そんな社会であればと思っています。実はボランティアが出来るということは平和な社会であればこそです。ボランティアの溢れる町には笑顔が溢れる。これは私の願いです。今年は平和な世界になりますよう心から祈っています。

(米子市ボランティア協議会 会長中川容子)



昨年のボランティア祭でシンボルマークに決まった青森県・工藤和久さんのデザイン

# みんなで幸せな社会づくりをめざして

## 文字を学ぶことは

### 生きることに

フィリピンから結婚して米子市内へ来られているある女性の作文をご紹介します。

「私は今日日本のへんきょうをおしえてもらえるのはうれしいです。

かん字はむずかしいですけどでもがんばります。

それはじぶんのため子どものためでもあります。

すこしでも日本のしゅうかんなどをおぼえるためにPTAにさんかしたり、いろんなボランティアにさんかし、日本人の友だちがいっぱいできました。

やっぱりコミュニケーションをとったほうがいいと思います。

これからもいっぱい友だちができるといいと思います。

友だちを大切にしたいと思います。」

彼女は市内の日本語教室で日本語の読み書きを学んでいます。

はじまり

昨年の五月に、あるフィリピン出身の女性から、人権政策課へ日本語の勉強をしたいという相談がありました。

彼女は小学校に通う子どもがあり、学校からの文書が理解できず大変困っておられました。

そこで、週一回の日本語教室が始まりました。

最初は少人数でのスタートだったのですが、同様な境遇の知人を誘い合っ中で受講者が増え、現在は十九名が学んでいます。

教室の意義

彼女たちにとって日本語を勉強することは、国際交流として日本語に親しむ、日本文化に親しむということではありません。

日本で結婚して子どももいるという人にとって、日本語を覚えることは生活上の切実な願いです。

文字の読み書きができないことが、どれだけ生活範囲を狭め、生きることを困難にしているか考えられたことがありますか？

「日本語を覚えることによりて就職できる。生活の中での様々な文書が理解できるようになる。」

文字や言葉を使って自らの思いや生き方を表現することは、胸を張って人間らしい生き方をすることにもつながるのです。

母親が学校からの文書を理解できるかできないかは、子どもに対する教育についても大きな違いがあります。

子どもへの教育ということも考えてみても、それは生活上のとても大切なことであり、人権の保障なのです。

週一度の教室に通ってくる彼女たちが、文字を学び、生きることへ自信を持てるよう、この問題に取り組み私たち行政も一緒に歩んでいきたいと思えます。

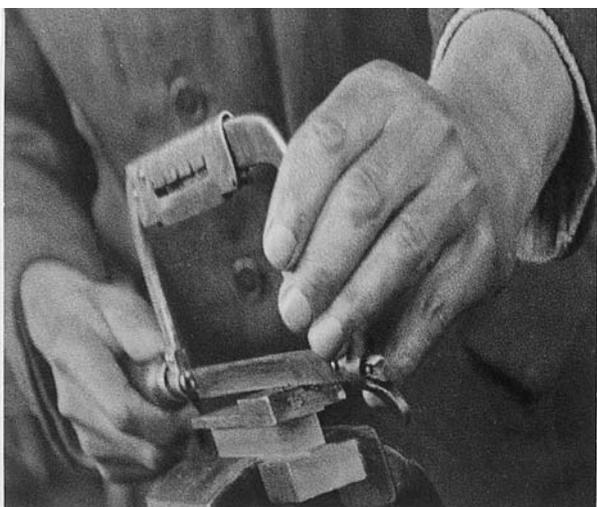
人権政策課(23 5251)

先月号で掲載しましたコリアンフェスタの記事の中で、講師名が間違っていました。訂正してお詫言いたします。

(誤) 裴東録さん

(正) 裴東録さん

## 美術館通信 米子の写真家 足立正太郎《手》



写真：足立正太郎《手》1933年  
ゼラチン・シルバー・プリント/ヴィンテージ・プリント  
米子市美術館蔵

足立正太郎は、明治34(1901)年西伯郡淀江町に生まれた写真家です。大阪高等工業学校在学中から写真を撮り始め、昭和5(1930)年、米子で最初の写真家グループとして大正14(1925)年に結成された米子写友会に入会しました。

「アサヒカメラ」等にも意欲的に作品を応募し、中央展でもしばしば入選するなど、米子写友会の代表的な作家のひとりとして活躍しました。この「手」という作品は、昭和8(1933)年の第7回日本写真大サロンで見事特選となりました。鉄をヤスリで磨く、油で濡れ光る職工の手を大胆にクローズアップした米子写友会の記念碑的作品です。デフォルメによって、ものをつくりだす手の力強さとともにそのスピード感までが伝わってきます。

この作品は、2月1日(日)~3月14日(日)に開催します常設展「米子市美術館コレクション 1930年~1945年」で観ることができます。

問い合わせ先：米子市美術館 (☎ 34 - 2424)

**消防職員を募集します**  
鳥取県西部広域行政管理組合

募集職種及び人員

消防吏員 1名

応募資格

昭和53年4月2日以降に生まれた人

試験日・科目

第1次 2月1日(日)に教養、体力

第2次 2月下旬に面接、作文、健康審査、消防適性

採用予定

平成16年4月1日

申込期間

1月6日(火)～1月19日(月)

(当日消印有効)

申込・問い合わせ

鳥取県西部広域行政管理組合  
消防局総務課(☎35 195 1)

**募集します**

**公園協会職員**

米子市公園協会では、次のとおり職員を募集します。

募集職種・人数

管理員 2人

職務内容

公園等の管理作業業務に従事します。

応募資格

昭和21年4月2日から昭和26年4月1日までに生まれた人

人で、普通自動車運転免許を有する人(ただし、オートマチック車限定免許は不可)

試験日・科目

2月13日(金)に教養、適性、作文、口述

試験会場は別途通知します。

採用予定日

平成16年4月1日予定

申込期間

1月13日(火)～1月23日(金)

郵送不可

詳しい受験案内は事務局にあります。

申込・問い合わせ

財米子市公園協会事務局  
(☎22 7280)

**嘱託職員を募集します**

**米子福祉会**

米子福祉会では、次のとおり嘱託職員を募集します。

募集職種・人数

管理人 1人

職務内容

米子市老人憩の家に勤務し、施設の利用者の受付、施設の維持管理業務、施設内外の清掃業務等に従事します。

応募資格

昭和15年4月2日から昭和26年4月1日までに生まれた人。

試験日・科目

2月13日(金)・適性、面接  
採用予定

平成16年4月1日  
申込期間  
1月16日(金)～1月30日(金)  
(当日消印有効)

問い合わせ

鳥取県立福原荘(☎34 57 31)

**嘱託職員を募集します**

**学校給食会**

米子市学校給食会では、次のとおり嘱託職員を募集します。

募集職種・人数

事務員 1人

職務内容

米子市学校給食会事務局に勤務し、パソコンを使用した事務及び給食用物資の供給等に関する業務に従事します。

応募資格

昭和19年4月2日から昭和29年4月1日までに生まれた人

試験日・科目・場所

2月8日(日)に作文・面接試験を総合研修センターで行います。

採用予定

平成16年4月1日

申込期間

1月5日(月)～1月23日(金)  
(当日消印有効)

問い合わせ

米子市学校給食会(学校給食センター内)☎33 4751

**防災行政無線による  
消防団召集サイレン吹鳴でのお願い**

火災の発生等で消防団を召集する必要がある場合、各地区ごとに防災行政無線により「ウーウーウー」とサイレンを吹鳴します。

深夜、早朝などには相当な音となりますが、火災等の緊急出動のためですので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、火災情報は、消防局の火災情報テレホンサービス(☎22-0119)や中海テレビで確認できます。

放送内容	チャイム音
一般放送	ピン・ボン・パン・ボン
消防団召集サイレン (就將、啓成、義方、明道 校区は鳴りません)	ウーウーウーウー
地震・津波緊急放送	カンカンカン・カンカンカン
準緊急放送 (津波警報解除等)	カンコン・カンコン・カンコン

問い合わせ 総務課(☎23-5331)

**訂正とおわび**

平成15年12月号の7ページに掲載しました「ごみを出す時の注意点」について、一部に誤りがありました。訂正のうえおわびします。

【正】

内側にアルミが貼りつけてある酒類・ジュースなどの紙パックは可燃ごみに出してください。

【誤】

清酒やジュースの紙パックは可燃ごみに出してください。紙パックの分別方法

可燃ごみとして出していたくもの	牛乳パック(500ml以上)として出していたくもの
	
酒・ジュースなどの紙パック (内側にアルミが貼り付けてあるもの)	酒・ジュースなどの紙パック (内側にアルミが貼り付けてないもの)

500ml未満の紙パック(牛乳パック含む)は、可燃ごみとして出してください。

プラスチックのそそぎ口がある場合は、切り取って、そそぎ口は不燃ごみとして出してください。

問い合わせ 環境政策課(☎23-5300)

### 参加してみませんか

#### 児童文化センター行事

##### プラネタリウム室より

「冬の星座」を上映していただきます。解説員といっしょに今夜の星空を散歩してみませんか。星の見つけ方や星座物語の解説をいたします。

土日祝日	10:45	11:45
	2:00	3:00
平日	4:00	3:00
	2:00	

\*観覧料金：小中学生50円・大人210円・幼児無料（保護者同伴のこと）  
\*土曜日は小中学生無料

##### 土星の環をみよう

24日(土)午後6時45分～・どなたでも可・30名・1月15日から電話受付・雨曇天25日(日)に延期

##### 図書室より

##### えほんのへや

7日、21日、28日(水)午前10時30分～11時・幼児と保護者対象・絵本やわらべうたを楽しみましょう

おはなしのへや(共催・朗読ボランティア火曜の会)

11日(日)午前11時～11時30分に「タンタンのハンカチ」ほか、午後2時30分～3時10分に「あそぼうよ」ほかの絵本の読み聞かせなど

##### 子どもの本を楽しむ会

19日(月)午後2時～4時テーマ「笑い。笑つ」の本について紹介合います。

##### 大人が楽しむおはなし会

21日(水)午後2時～4時・ストーリーテリング交流会・大人対象

##### だくちるおはなし会

24日(土)午後2時15分～3時15分「ケンカオニ」ほか、おはなしや絵本、手遊びなど・幼児・大人対象

##### 野坂勇作さんの講演会

25日(日)午後2時～4時・テーマ「よくねる絵本はよく育つ」・大人対象・当日参加自由・託児(1歳以上)希望の方は1月15日から電話受付・先着10名

##### その他館内より

自由工作コーナー  
今月は「はがきだこ」、15日からは「おにの面」を作ります。その他いろいろな工作をして楽しめます。

##### オセロ大会

12日(月・祝)午後2時～4時・小中学生32名・電話受付中  
木のおもちゃクラブ初心者

##### の日(もくもく指導)

28日(水)午前10時～正午・糸のこで組み木パズルなどを製作・材料代400円・大人対象・14名・17日(土)から電話受付

##### みなとやまプレーパーク

児童文化センター屋外を利用して「みなとやまプレーパーク」を実施しています。子どもたち自身が遊び方を考え、自主的に遊べる場です。開園時間は土日祝日は午前10時から午後5時まで。平日は午後1時から午後5時まで、いつ来ても帰っても自由です。一度遊びに来て下さい。

##### 児童文化センター屋外を利用

児童文化センター屋外を利用して「みなとやまプレーパーク」を実施しています。子どもたち自身が遊び方を考え、自主的に遊べる場です。開園時間は土日祝日は午前10時から午後5時まで。平日は午後1時から午後5時まで、いつ来ても帰っても自由です。一度遊びに来て下さい。

##### 開館時間は午前9時30分～午後5時、休館日は、12月30日、1月4日、6日、13日、14日、20日、27日です。

申込・問い合わせ  
☎ 34 5455

##### 体 育 行 事

体力づくり歩け歩け大会  
11日(日)午前8時30分米子市公会堂集合・行き先：市内神社めぐり(行程約4km)・解散予定  
正午

##### 女性の美容と

体力づくり教室  
20・23・27日及び30日の火曜日及び金曜日、午前10時30分～正午・市民体育館・ストレッチ体操、ジャズ体操、パドミントン、卓球等を行っています。

##### 女性のテニス教室

「軟式」19・26の月曜日  
「硬式」22・29日の木曜日、午前10時～正午・市民体育館(☎ 33 2862)

##### スポーツ障害相談室

17日(土)午後3時～5時・ペーアール米子・申込先：15日午後4時までに体育課電話でも可  
第40回米子市  
正月マラソン大会  
1月1日(木)午前9時受付・午前9時30分開会式・午前10時スタート・東山陸上競技場発着(当日受付可)  
問い合わせ  
体育課(☎ 23 5426)

##### 水鳥公園行事

元旦特別観察会「初日の出コハクチヨウ観察会」  
1月1日(木)午前7時～8時・申込不要・参加無料・集合：水鳥公園ネイチャーセンター  
自然観察会「冬のワシやタカを観察しよう！」  
10日(土)午前10時～11時30分・申込不要・参加無料・集合場所：水鳥公園ネイチャーセンター  
水鳥の絵を描く会(2)  
12日(月・祝日)午前9時30分～午前11時30分と午後1時30分～3時30分・小学生対象・各先着15名・要申込み・参加無料・会場：水鳥公園ネイチャーセンター  
野鳥講座「安来で過ごす8クチヨウ・ガンを観よう！」  
1月11日(日)午後1時～3時・高校生以上先着30名・要申込み・参加無料・集合：水鳥公園ネイチャーセンター

##### 今月の休園日は、毎週火曜日です。

問い合わせ ☎ 24 6139  
市立図書館行事  
「ほしのぎんか」お話し会  
8日、15日、22日(木)午前10時30分～11時30分・手あそび、パネルシアター、絵本や紙芝居の読み聞かせ・親子読書コーナー  
つつじ読書会  
10日(土)午後2時～4時・大江健三郎著「暴力に逆らって書く」・特設文庫室  
2月の会は7日(土)です。  
伯耆文化研究会  
17日(土)午後1時30分～4時・研究発表「石造物から見た北条郷」牧田朋子氏「赤崎町における地名と民俗」中村芳雄氏・大会議室  
古文書研究会  
24日(土)午後2時～4時・大庄屋船越家文書・講師船越元四郎先生・大会議室  
開館時間は午前9時～午後6時・土曜・日曜・祝日は午前9時～午後5時、休館日は、毎週月曜日と月末(図書整理)・年末年始の休館日は12月28日(日)、1月5日(月)です。  
問い合わせ ☎ 22 2612

### 人権・行政相談

7日(水)、19日(月)、29日(木)、2月9日(月)市役所402会議室で開きます。いずれも午後1時～4時。人権擁護委員と行政相談委員が相談に応じます。  
(自治振興課 ☎ 23 5372)

### 晴れの成人式

平成16年の成人式を1月11日(日)(成人の日の前日)に開催します。

#### 時間・場所

【式典】午後2時30分～・米子市文化ホール(手話通訳・要約筆記あり)

【交流会】式典後午後3時30分～・米子コンベンションセンター

対象者 昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までの間に生まれた人で、米子市に住所のある方

大学在学などで一時的に転出中で出席希望の方は、生涯学習課青少年係 ☎ 23 5441)までお問い合わせください。

### 1月11日に 消防出初式

恒例の消防出初式を1月11日(日)午前10時から米子市文化ホールで行います。

式典終了後、会場を米子港

ふ頭に移し、分列行進や一斉放水を行います。

なお、当日午前7時に消防無線を鳴らし、出初式の挙行をお知らせします。

皆さんの生命、財産を守るため、昼夜を分かたず活動している消防職員や消防団員、婦人消防隊の姿をご覧ください。

(西部消防局 ☎ 35 1951)

### 物品の購入などの 指名競争入札参加希望者

平成16年度、18年度に市役所と水道局がそれぞれ発注する物品の購入などの指名競争入札に参加を希望される業者の受付を次のとおり行います。

#### 申込受付期間・場所

2月2日(月)～2月27日(金)

市役所会計課 ☎ 23 5173

水道局総務課 ☎ 32 6111

#### 建設工事などの指名競争入札 参加希望者の追加受付

平成16年度に市役所と水道局がそれぞれ発注する建設工事と測量等業務の指名競争入札に参加を希望される業者の追加受付を行います。

#### 申込受付期間・場所

2月2日(月)～2月27日(金)

市役所管理課 ☎ 23 5244

水道局総務課 ☎ 32 6111

### 韓国語入門講座 ハングルの読み方コース

韓国語を始めようとする方のために、基本になる文字を学ぶ「ハングルの読み方コース」を開催します。

とき 2月5日から3月25日にかけて全8回(原則として木曜日)、午後7時から8時

ところ 市役所402会議室

講師 玄(ミョウ) 叔衡(スツヘン)

(米子市国際交流員) 募集人数 20人(定員になり次第締め切ります)

受講料 無料

申込・問い合わせ 1月15日(木)から自治振興課 ☎ 23 374)

### 20歳なる方へ

20歳になったら、誰もが国民年金に加入しなければなりません。国民年金は世代間の相互扶助の制度です。また、自分が将来の年金や、万 one のときの障害年金などの保障を受けるためにも、20歳になったら国民年金に加入しましょう。

学生の方には保険料の支払が猶予される学生納付特例制度もあり、また、扶養者の方がお支払いされた場合は全額が扶

養者の方の所得税、市県民税の社会保険料控除の対象となります。加入、学生納付特例ともに手続先は市民課年金係です。

なお、すでに厚生年金や共済組合に加入中の人は手続不要です。厚生年金や共済組合加入者の被扶養配偶者(第3号被保険者)は、配偶者の勤務先で手続きします。

(市民課年金係 ☎ 23 5142)

### 募集します 自衛隊幹部候補生

防衛庁では、自衛隊幹部候補生(陸・海・空)を募集します。

詳しくは、自衛隊米子募集事務所(東町327 ☎ 33 40)か市総務課 ☎ 23 5331)にお尋ねください。

### 小・中学生対象の おさらい教室受講生募集

おさらい教室では、平成16年度の受講生を募集します。教科など 国語・算数・英語・毛筆書写(小学生対象) 数学・英語(中学生対象) 一般対象の書道教室も引き続き開講します。

詳しくは、シルバー人材センター ☎ 32 2633)までお問い合わせください。

### 自立生活プログラム【後期】に参加してみませんか？

米子市障害者生活支援センターでは、既に自立生活をしているか、自立を目指している障害のある方を対象とした体験型の講座、「自立生活プログラム」を実施します。参加希望の方は、各回ごとにお申し込みください。

第6回	1月31日(土) 申込期限：1月26日(月)	自立生活に役立つ 簡単料理
第7回	2月14日(土) 申込期限：2月9日(月)	自立生活に役立つ 簡単料理
第8回	2月28日(土) 申込期限：2月23日(月)	自立生活に役立つ 簡単料理
最終回	3月13日(土) 14日(日) 申込期限：3月8日(月)	温泉に行こう！(1泊)

対象者 自立生活をしているか、自立生活を目指している障害児・者(高校生以上)  
参加費 無料(実費負担)  
定員 10名(申込多数の場合は抽選)  
申込・問い合わせ 米子市障害者生活支援センター  
( ☎ / FAX 37 - 2120 )

### 市有地を売払いします

次のとおり一般競争入札により市有地を売り払いしますので、買受希望の方はご参加ください。

売払物件（A区画）

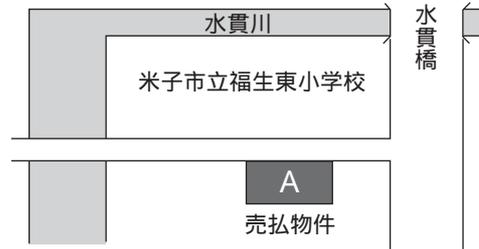
区分 土地 所在地 米子市皆生5丁目151 - 3  
 地目 宅地 面積 989平方メートル32

現地説明

とき 1月28日(水)午前9時30分 ところ 売払物件所在地

一般競争入札

とき 2月4日(水)午前9時30分 ところ 米子市役所 203会議室



売払物件（B区画）

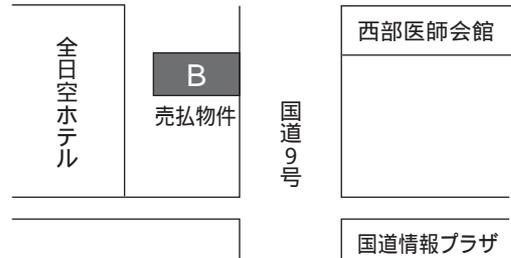
区分 土地 所在地 米子市目久美町142 - 2  
 地目 宅地 面積 591平方メートル31

現地説明

とき 1月28日(水)午前11時 ところ 売払物件所在地

一般競争入札

とき 2月4日(水)午前10時30分 ところ 米子市役所 203会議室



売払物件（C区画）

区分 土地 所在地 米子市蚊屋132 - 1  
 米子市蚊屋151 - 2  
 地目 宅地 面積 497平方メートル11  
 851平方メートル61  
 合計 1348平方メートル72

都市計画法第43条第1項の許可を受ける必要があります。  
 なお、許可対象用途は、原則戸建住宅に限ります。

現地説明

とき 1月28日(水)午後2時 ところ 売払物件所在地

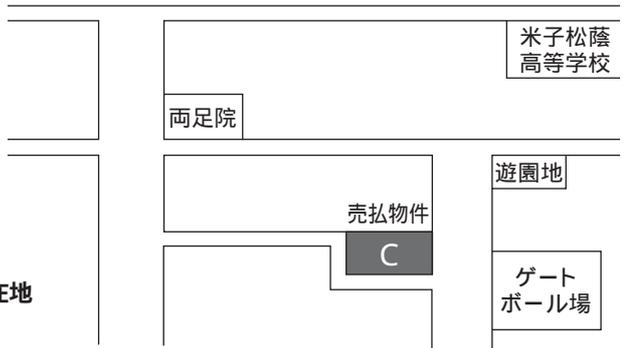
一般競争入札

とき 2月4日(水)午前11時30分 ところ 米子市役所 203会議室

【注意事項】 入札に参加される方は、入札当日、現金又は銀行振出小切手で、入札金額の10%以上の入札保証金を納付する必要があります。ただし、落札者以外の入札保証金は、返還します。

その他の詳細は、入札心得書（財政課にて交付）に記載しています。

問い合わせ 財政課財産管理係（☎23 - 5321）



### 1月からすべての中学校で 米子市すこやか弁当事業

今月から市内すべての中学校で、すこやか弁当事業が始まります。

教育委員会では、家庭の事情等で弁当を持参できない生徒の昼食状況を改善するため、民間業者が作った、栄養バランス・安全性が十分確保された弁当を提供する取り組みを始めます。

問い合わせ 教育委員会庶務課（☎23 - 5421）

### - 下水道部からのお知らせ - 灯油を下水道に流さないで

寒くなり、暖房器具を使う季節になりました。灯油等が下水道に流れますと爆発事故及び火災を起こす原因となり危険です。

また、下水道管の損傷及び処理場の機能の低下を招きますので、絶対に流さないようにしてください。

万が一、誤って流入した場合は、すぐに下水道部まで連絡してください。

連絡・問い合わせ 下水道部計画課（☎34 - 1301）

### 生涯学習講座「よなごアカデミー」

#### 後期受講生募集

#### 健康・スポーツコース 体内年齢と老化

体内年齢の老化について学びます。どのような点に気をつければ体内年齢の老化を予防できるのでしょうか？

とき 2月22日(日)・2月28日(土)・3月6日(土)・3月13日(土)  
 午後1時30分～午後3時

ところ 米子市総合研修センター

定員 60名(定員になり次第締め切ります)

受講料 無料

#### 家庭・家族コース みんなでアウトドア

家族や友人とのアウトドアライフをより楽しむための講座です。山歩きや、野外でのちょっとした楽しみを探してみませんか？

とき 2月22日(日)・2月28日(土)・3月6日(土)・3月14日(日)  
 午後3時30分～午後5時(最終日のみ午後1時～4時)

ところ 米子市総合研修センター(最終日は野外です)

定員 60名(定員になり次第締め切ります)

受講料 無料

申込・問い合わせ 生涯学習課（☎23 - 5444）

今月の市税等は、市県民税…4期 国民健康保険料…7期 ※納期内に納めましょう。

### 平成15年度第10回米子市営住宅入居者を次のとおり募集します。

所在地、戸数、規格、家賃 別表のとおり  
 入居者の資格  
 米子市内に住所または勤務場所があり、独立の生計を営んでいる人。  
 現在一緒に住んでいるか、または住もうとしている親族（事実上婚姻関係と同様の事情にある人や婚約者を含む）がある人。ただし、50歳以上の人等（米子市営住宅条例施行規則第5条第2項第3号又は公営住宅法施行令第6条第1項の規定に該当する人）は、単身でのお申込みが可能です。  
 世帯の収入が公営住宅法に定める収入基準に合うこと。  
 現に、住宅に困窮していることが明らかな人。  
 申込受付期間・場所  
 1月7日(水)～1月16日(金)ただし、日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除きます。  
 市役所建築課  
 申込に必要な書類  
 住宅申込書、収入に関する証明書、住民票(世帯全員のもの)等  
 <住宅申込書などは建築課にあります>  
 入居選考方法  
 1月23日(金)公開抽選により選考します。  
 入居可能予定日  
 平成16年2月1日(日)

住宅名	所在地	空家番号		構造	部屋数	家賃月額	建築年度
		棟	号				
河崎住宅	河崎	48R1	306	中層耐火4階建	3K	11,100 ～18,400	S48
青木住宅	永江	54R1	202	中層耐火4階建	3DK	15,200 ～25,200	S54
安侶彦名住宅	彦名町	1R2	305	中層耐火4階建	3DK	18,700 ～31,000	H元

問い合わせ 建築課(☎23-5263)  
 なお、次回の米子市営住宅入居者募集の期間は2月2日から2月10日の予定です。

### 償却資産をお持ちの方は申告して下さい!

市内で事業を行い、下の表にあるような償却資産を所有されている方(他へ貸付けられている方も含む)は、1月1日現在の資産状況について、2月2日(月)までに市役所課税課に申告書を提出してください。  
 償却資産は固定資産税の対象になります。

種類	資産の例示
1 構築物	門、塀、煙突、舗装路面(構内・駐車場等)、広告塔、庭園(花壇・植木を含む)、簡易間仕切り、店舗改装、建物附属設備、賃借人が設備したもの等
2 機械及び装置	土木機械、建設機械、印刷機械等の各種機械装置、製造機械、輸送用機械器具等
3 船舶	貸しボート、モーターボート、釣船、曳船等
4 航空機	飛行機、ヘリコプター等
5 車両及び運搬具	大型特殊自動車(分類番号が0又は9で始まるもの)、自転車、リヤカー、荷車、構内運搬車等
6 工具、器具及び備品	事務机、椅子、応接セット、テレビ、陳列ケース、冷暖房機、コンピュータ、自動販売機、看板、ミシン、ロッカー、その他事務用備品等

(課税課家屋償却資産係 ☎23-5116)

### 石井めぐみ講演会を開催します

テレビや講演、著作「笑ってよ ゆっぴい」など幅広く活躍されている女優の石井めぐみさんをお迎えして講演会を開催します。



テーマ 『やさしい街 やさしい人』  
 と き 2月1日(日)開演10時30分(開場10時)  
 と ころ 米子市文化ホール  
 整理券 市内各公民館か市役所総合案内、生涯学習課でお求めください。(または往復はがき～1枚につき1名～に住所・氏名を明記のうえ、生涯学習課あてにお申込ください)  
 なお、入場整理券はなくなり次第配布終了とさせていただきます。  
 申込・問い合わせ  
 〒683-8686 米子市教育委員会生涯学習課(☎23-5443)

### 痴呆性高齢者家族やすらぎ支援員養成研修会の研修生を募集します

痴呆性高齢者を介護していらっしゃる家族に代わって、見守りを行う「やすらぎ支援員」の養成研修を行います。  
 研修終了後は、有償ボランティアとして活動していただきます。  
 と き 1月19日(月) 26日(月) 2月2日(月)  
 午後1時30分～4時30分(他に実習あり)  
 と ころ ふれあいの里  
 対象者 20歳以上で全日程に参加できる方  
 定 員 20人(先着順)  
 申込期限 1月15日(木) 参加料 無料  
 申込・問い合わせ 社会福祉法人 地域でくらす会(☎35-5647)

### 家庭介護講座受講者募集

期日及び内容  
 1月26日(月) 午後1時～3時 菓の上手な飲み方  
 と ころ ふれあいの里(錦町1丁目)  
 対象者 西部地域各市町村にお住まいの方  
 定 員 30人(先着順)  
 受講料 無料  
 申込・問い合わせ先  
 西部地域介護実習普及センター  
 (ふれあいの里内☎23-5470 FAX 23-5018)

### 要介護認定を受けておられる方のおむつに係る費用の医療費控除の取扱いについて

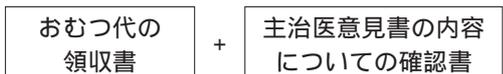
要介護認定を受けておられる方で、確定申告の際に、おむつに係る費用の医療費控除を受ける方は、以下の書類が必要となります。

医療費控除については、税務署または市役所課税課にお問い合わせください。

はじめておむつに係る費用についての医療費控除を受けられる方



おむつ代について医療費控除を受けるのが2年目以降である方



「主治医意見書の内容についての確認書」が必要な方は、市役所長寿社会課に申請してください。

問い合わせ 長寿社会課(☎23-5136)

こころの保健室 こころの相談窓口です

悩みを聞いてほしい、ストレスに耐えられないと感じたら、気軽にお出かけ又はお電話ください。

秘密は厳守します。

と き 毎週火曜日(午後1:30~4:00)

と ころ 保健センター(ふれあいの里 3階)

相 談 員 精神保健福祉士

第2・4週担当 竹崎淳哉氏

(医療法人養和会 地域生活支援センター翼)

第1・3・5週担当 井上聖子氏

(社会福祉法人 地域でくらす会)

問い合わせ 健康対策課(☎23 - 5451 ~ 5452)

インフルエンザにご注意!

今年もインフルエンザの季節がやってきました。

インフルエンザは一般的なカゼとは違い、悪化すると肺炎や脳炎など重症化する可能性が高いので注意が必要です。

インフルエンザにかからないために

- 1 人混みはなるべく避けましょう。
- 2 帰宅したら手洗い、うがいをしましょう。
- 3 睡眠、休養をしっかりととりましょう。
- 4 栄養バランスのとれた食事をしましょう。
- 5 室内では加湿器などを使って加湿しましょう。

インフルエンザの特徴として、発熱、関節痛など全身症状が多く見られ、症状が急激にすすみます。インフルエンザかな?と思ったら早めに医療機関で受診しましょう。

インフルエンザに関する詳しい情報は、インフルエンザホームページをご覧ください。

インフルエンザホームページ

<http://influenza-mhlw.sfc.wide.ad.jp/>



新たに成人式を迎えるみなさまへ

(献血へのご協力をお願い)

平成16年1月1日から2月29日までの間、若い世代を中心とする幅広い世代に献血へのご理解とご協力を求めるため、「はたちの献血」キャンペーンを実施します。

ところでみなさんは、献血をしたことがありますか? 国内の医療で使用する全ての血液製剤を、私たちの献血によって確保することが大きな課題とされています。そして、今、輸血に使用する血液の安全性を高めるために、「400ml献血」「成分献血」が求められています。

成分献血、400ml献血及び200ml献血は、次のところでできます。ご協力をお願いします。

と き 毎週水曜日、金曜日及び第2、第4土曜日  
午前9:00~午後4:00

と ころ 日赤血液センター西部出張所  
(鳥取大学医学部附属病院内)

対 象 者 18~64歳(ただし60~64歳までに献血された方は69歳まで可)

所要時間 約1時間(成分献血)  
約20分間(400ml、200ml献血)

1月6日に米子市役所でも献血を行います(400ml、200ml)

と き 平成16年1月6日(火) 午前9:00~正午

と ころ 米子市役所東玄関

対 象 者 18~64歳(ただし60~64歳までに献血された方は69歳まで可)

所要時間 約20分間

問い合わせ 健康対策課(☎23 - 5451)または日赤血液センター西部出張所(☎34 - 8158)

こころのひろば

外に出るのがおっくう、家で何もすることがない、友達をつくりたい、などの悩みをもつみなさまの社会参加の準備の場です。

と き 毎月第3木曜日 午後2:00~4:00

と ころ 保健センター(ふれあいの里3階:運動指導室)

内 容 レクリエーション、グループワークなどいろいろ

参加費 無料

申込・問い合わせ 健康対策課(☎23 - 5451 ~ 5452)

.....「就職」「家族介護」に一生役立つ資格を最短3週間で取得!!.....

短期 ホームヘルパー2級講座

1・2月生 募集

約1ヶ月で資格取得可能  
短期クラス

約3ヶ月で資格取得可能  
平日、土、日曜クラス

三幸福社カレッジの3大特色

1. 都合の悪い日の振替受講が無料。
2. 修了後も無料で復習受講ができて安心。
3. 就職支援制度であなただをバックアップ。

全国ネットの福祉専門機関なので、優れた講師陣が勢揃い。  
(厚生労働省認定教育訓練給付制度対象講座(条件有))



(短期クラス) 鬼塚 裕子さん

受講生の声

先生方がとにかく明るく親切で、シーツ交換の実習などで手順がわからなくなっても、何度でも教えて下さいました。私の場合初日から「来てみて良かった」と思ったくらいです。今度は1級目指してがんばっていこうと思います。

資料請求・お問い合わせは

案内書無料送付  
(24時間受付中)

学校法人 三幸学園グループ  
SANKO 三幸福社カレッジ  
〈米子駅前校〉

☎0120-294-350

米子市道笑町2-218-1 はりまビル6F  
<http://www.sanko-fukushi.com>

## お子さんの予防接種

## &lt;&lt;ポリオと結核予防接種について&gt;&gt;

生まれ月別に毎月実施します。(受けられなかった場合は、翌月に受けてください。)

ところ 保健センター(ふれあいの里 3階)

受付 午後1:00~2:00(接種開始は1:15)

母子健康手帳、予診票をお持ちください。

(母子健康手帳がないと受けられません。)

「予防接種と子どもの健康」の冊子を読んできてください。

## ポリオ(小児まひ)予防接種

対象児	1回目	2回目
H14年12月生	1回目の接種を受けていない方は、下記の日程で1回目、2回目を受けてください。	1月20日(火)
H15年1月生		2月12日(木)
H15年2月生		3月24日(水)
H15年3月生	1月22日(木)	4月以降予定
H15年4月生	2月13日(金)	

7歳6か月未満で接種を受けていない方も受けてください。  
6週間以上の間隔を置いて2回飲みます。  
(間隔は6週間以上であれば、いくら長くてもかまいません)

## 結核予防接種

対象児	ツベルクリン	B C G
H15年9月生	1月21日(水)	1月23日(金)
H15年10月生	2月4日(水)	2月6日(金)

生後3か月で接種します。  
4歳未満で接種を受けていない方も受けてください。  
ツベルクリン(結核に感染しているかどうかの検査)接種  
2日後に判定をして、陰性者にBCGを接種します。

## マタニティ相談&amp;赤ちゃん相談

とき 毎週月曜日と火曜日(祝日は除く)

午後1:30~4:00

ところ 保健センター(ふれあいの里 3階)

内容 助産師が相談にのっています。

\*妊娠中の心配事や、おっぱいの手入れ、

腹帯のことなどお気軽にどうぞ。

赤ちゃんの相談も受けています。

電話での相談もどうぞ。(☎23-5454)



## 子育て教室のご案内

~ 歯と絵本と親子あそび ~

寒~い毎日だけど、ちょっとお出かけしませんか。

とき 2月17日(火) 午前10:00~11:30

ところ 保健センター(ふれあいの里 3階)

内容 \*講演「健康な心と体は家族全員で!虫歯(歯周病)を予防しましょう。」

高野歯科医院 高野 由美先生

\*絵本の読み聞かせ(米子市立図書館司書)

\*親子あそび

対象者 おおよそ1歳~就園までの親子

申込・問い合わせ 健康対策課(☎23-5454)

申し込み締め切り 2月10日(火)

託児 講演の間、託児をします。

(託児は先着40人まで)

・お子さんの持ち物には名前を書き、おむつ等は各自でご持参ください。



## わくわくチャレンジ教室のご案内

~ 高血圧・高脂血症の方のための生活習慣改善教室 ~  
「血圧・コレステロールが高いので、食事や日常生活に気をつけましょう。」と言われたことはないですか。でもなかなかひとりではできないですね。そこで、これまでの毎日を振り返り、食事・運動・日常生活に自分なりの目標をたてて実践していくための教室を計画しました。お出かけください。

日程 1月から3月までの6回シリーズ

(1/26、2/12、3/4、3/16、その他に個別相談2回)

午後1時~4時頃(3/16は午前から)

ところ 保健センター(ふれあいの里 3階)

内容 ・毎回グループでの話し合いを中心に行います。  
・医師の話、食事の話&実習、運動の話&実施等

対象者 米子市の基本健康診査・国保の人間ドックを受診された結果、血圧・コレステロールが高めで“食事等日常生活に気をつけましょう”と言われた方で、6回全部出席できる方。

募集人員 30人(応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます)

申込方法 1月16日(金)までに下記までお電話ください。

〒683-0811 米子市錦町1丁目139-3

米子市健康対策課(☎23-5452~5454)

## あべ小児歯科

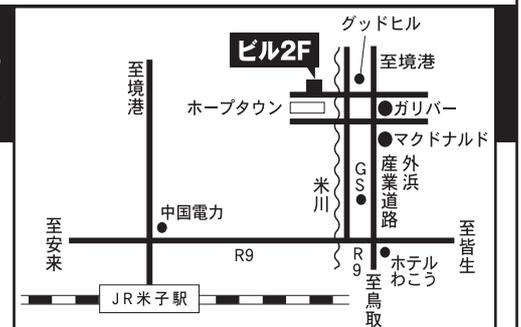
(小児歯科・矯正歯科)

◆診療時間 AM9:00~12:00 PM2:30~6:30 ◆休診日 日曜・祝日

米子市米原2-3-20-2F(ホープタウン横、ビル2階)

☎(0859) 35-8640

♥ 歯科検診、予防処置、虫歯治療、矯正治療をお考えの方は、お気軽にお電話下さい。



# 水鳥公園の9 生き物たち

## ヤシャブシ

冬枯れの木に、小鳥がたくさん集まっています。このように、冬に小鳥がたくさん集まる木のひとつがヤシャブシです。

ヤシャブシは、種子を風で運んでもらう植物です。そのため、荒地に最初に生えてくる植物のひとつです。米子水鳥公園でも、周りに母木がないのに、いつの間にか数本が生えてきて、生育しています。ヤシャブシは落葉樹で、冬になると葉っぱを全て落としてしまいます。そして、小さなマツボツクリのような形をした「堅果」と呼ばれる実をつけます。

この堅果の中に入っている種子は、マヒワやカワラヒワなど、冬の小鳥たちの大好物です。小鳥たちは、冬になるとこの堅果に集まって、夢中でつついています。人が近づくと、小鳥たちはすぐに飛び去りますが、またすぐに集まってきます。冬は餌が少ないので、小鳥たちにとって、



この種子はとても魅力的なものなのでしょう。

このように、小鳥たちが種子をたくさん食べてしまうと、ヤシャブシは子孫を残せないのではないかと心配になります。そこで、冬のある日、ヤシャブシの木の下をよく見てみました。すると、地面には小鳥が食べ散らかしたヤシャブシの種がいっぱい落ちていました。

このように、小鳥がヤシャブシの種子を食べ散らかすことは、種子が分散するのを助けているかもしれません。そこで、今年の冬は、小鳥が食べ散らかしたヤシャブシの種子がちゃんと発芽するのか、春まで見届けようと思っています。

米子水鳥公園指導員

神谷 要

# 米子の 民話散歩

81

## 年神飾り

大晦日の夜は、囲炉裏に屋根裏の梁がみえるほどの大火を燃やし、この年越の火を守って、家族は元旦まで寝ずの番をするものだ、と言われていました。

昔、ある大百姓の主が、大歳に年越しの火の守りをせねばならんけど、昼間の仕事の疲れで女中さんに「火を消すでない」とよくよく言い聞かせて自分は寝てしまった。気の悪い女中さんは二つ返事で承知して火を守っていたが、夜も更けるとついうとうとと囲炉裏端で寝込んでしまった。

どのくらい寝ただろうか、ふと目覚めて見るとこりゃ一大事、火が消えとる。あわてて寒い外に飛び出て見ると、暗闇の中にチラチラと火が見える。女中さんは急いでその火

の所に行つて、火を分けてもらおうと頼むと、そこにいた男たちは「火はなんぼでも分けてやる。そのかわり、ここにある死人の入った棺桶も一緒だぞ」という。仕方なく棺桶と火を受け取って家に持ち帰り、棺桶は土間にむしるを下げて隠し、囲炉裏の火はまた元のようにつ燃えだした。

明ければ元旦。朝早く起きた主人は、囲炉裏に赤々と燃える火を見て女中さんにお礼を言い、土間に見なれぬむしるが下がっているのを見て、「あれは何だ？」と聞いた。「実は……」と女中さんが正直に話しかけていたら、むしるで隠した棺桶がピカピカと光りだした。驚いて二人が駆け寄って棺桶を開けてみると、なんと死人は

山ほどの大判小判に変わっていった。それで今でもこの辺りでは、正月の年神さん飾りにはむしるを吊るすんで

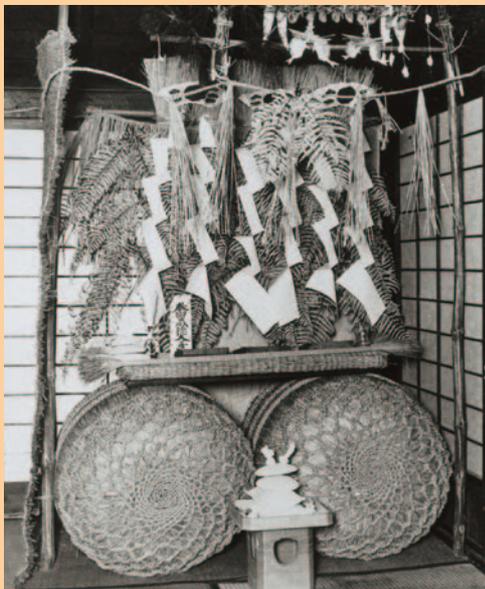
す。「大歳の火」という昔話です。

元旦に棺桶とは縁起でもない、と思われませんが、これは冬になり稲など穀物が枯れ死した後、新しい年を迎え穀物に新しい命が宿る、穀物の霊の死と再生を物語る話だと言われています。写真は河崎で正月に飾られた年神飾りです。昭和初期には米子でもこんな立派な年神飾りをしていたのです。写真左側に話に出たむしるが下がっています。

話にあやかつて、今年は黄金がザックザックの年になつてもらいたいものですな。

市文化財保護審議委員

川上 彦彦



生田清コレクション（市立米子図書館蔵）